

森の朝風



戸沢中学校 学校だより

第5号

令和元年9月10日

1年で一番長い2学期スタート～一番成長できる学期に～

8月21日(水)に小中合同の始業式で2学期がスタートしました。1年の中で1番長い学期になります。校長先生からは、「1学期に固めた土台を基に自分を伸ばす学期にして欲しい。」というお話がありました。具体的には授業では他の人の意見を聞いて話し合うこと、行事では自分の目標を定めて取り組むことに力を入れて欲しいということです。是非目標を持って日々の生活を送って欲しいと思います。

また、生徒を代表して1年生の長澤知樹くん、2年生の斎藤登馬くんが2学期の目標を発表しました。長澤知樹くんは「勉強と部活動を両立して充実した2学期にしたい。」斎藤登馬くんは「苦手教科の学習、代替わりした部活動、CSSの活動を通して自分たちで決めた目標を達成するためにみんなで取り組むことを頑張りたい。」と力強く述べてくれました。一人一人が大きく成長する学期になるよう職員一同サポートしていきます。ご家庭でも温かい声かけをよろしくお願いします。



村への提言～戸沢村の魅力を改めて考えました。～

9月6日(金)に村長さん、村議会議員の皆様をはじめ、多くのご来賓の方をお迎えして3年生の総合的な学習の時間の集大成である「村への提言」が行われました。3年生一人一人が戸沢村の魅力を村内外の人に伝えるために、自分でテーマを設定して追求し、パワーポイントを活用して持ち時間10分以内で発表しました。特産品であるエゴマ、角川のサマーパーティーを取り上げた人やInstagramや動画など最先端の技術を活用したPRを考えた人、基幹産業である農業の今後の在り方を鋭い視点で調べた人など内容は多岐にわたりました。それぞれの生徒が自分のテーマについてしっかり発表することができました。小学生や中学1,2年生も参観し、総合的な学習の時間のゴールを見ることができました。3年生の皆さん、短い準備期間の中、本当にお疲れ様でした。



少年の主張大会が本校で実施されました。～木ひよこさんが優良賞～

8月29日(木)に本校の体育館を会場に最上地区少年の主張大会が行われました。最上地区の中学校12校から代表1名ずつが参加して自分の考えを発表しました。



本校は会場校であることから中学生全員が参加して大会を参観しました。自分の体験を基にした主張にはその人の思いが込められており、同年代のそれぞれの発表に真剣に耳を傾ける姿が見られました。

本校の・木ひよこさんが見事優良賞を獲得し、最北ブロック大会に出場することになりました。上位大会でのさらなる活躍を期待しています。

地区英語弁論大会 ～ 2名が入賞 ～



9月5日(木)に地区の英語弁論大会が新庄市民プラザを会場に実施されました。本校からは暗唱の部に2年生の藤原亜莉朱さんと3年生の齊・敬也くん、スピーチの部に3年生の清水爽来くんが出場しました。夏休み中も定期的に登校して学校で一生懸命練習に取り組んできました。2年生の藤原亜莉朱さんと3年生の齊・敬也くんが優秀賞を受賞することができました。本当にお疲れ様でした。

英語を通して豊かな表現力を身につけることや日本語の良さを感じる機会にしてほしいと思います。

バイキング給食 ～ 一番人気はキムチチャーハン ～

9月2日(月)に小学生が相撲大会の振替休業日の時を利用してランチルームでバイキング給食

を実施しました。年1回の行事とあり、楽しみにしていた生徒が多かったようです。生徒からのリクエストメニューも取り入れながら自分でバランスのよい食事をとるための食育の一環で行っています。

一番人気はどの学年もキムチチャーハン。1回目の盛り付けでほぼなくなりました。その後も各学年の男子を中心にほぼすべてのメニューを完食しました。

バランスのよい食事を心がけ、楽しく会食することは、健康な体作りの一助となります。食事について考えを深めるよい機会になったと思います。

